

<調査ご協力のお願い>

日頃より、鳥取県の子育て支援施策にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

鳥取県では、ひとり親家庭等の皆様への総合的な支援策を充実させるため、「ひとり親家庭等自立支援計画」の見直しを進めています。そこで、対象となる皆様の生活状況や福祉施策等に対するご意見を把握し、この計画に反映させるためのアンケート調査を実施させていただきます。

なお、この調査票は、一般社団法人鳥取県母子寡婦福祉連合会の会員である寡婦世帯を調査の対象とし、一般社団法人鳥取県母子寡婦福祉連合会のご協力の元に配布させていただきます。本アンケート実施の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

なお、お答えいただいた内容の秘密はかたく守るとともに、上記の目的以外には一切使用いたしませんので、安心してご記入ください。

平成30年8月

鳥取県福祉保健部子育て王国推進局

青少年・家庭課長 小谷 昭男

<記入上のお願い>

- 設問については、平成30年7月1日現在の状況をご回答ください。
- 記入には、鉛筆か黒又は青のボールペンで記入ください。また、訂正は2本線で消し、改めてご記入ください。
- 回答は、直接口の中に数字等を記入するものと、あてはまる番号をひとつ、または複数○で囲むものがあります。設問の指示に沿ってご記入ください。
- 設問によっては、ある条件の方だけに答えいただくものがありますので、設問の指示に沿ってご記入ください。
- この調査票の記入が終わりましたら、一緒にお送りした返信用封筒に入れ、**9月30日(日)まで**に郵便ポストへ投函してください。切手は要りません。
- 本アンケートについてのお問い合わせは、次の連絡先までお願いいたします。

鳥取県福祉保健部子育て王国推進局青少年・家庭課 DV・ひとり親福祉担当
〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地
電話：0857-26-7869 ファクシミリ：0857-26-7863



<調査の内容>

P. 2	世帯と住居の状況について	P. 7	ひとり親家庭になってから困ったことについて
P. 3～5	あなたの仕事、資格、技能について	P. 7～11	福祉施策の認知度と行政機関の利用状況
P. 6	現在の生活状況について		

世帯と住居の状況についておたずねします

問1 あなたは、現在どの市町村に居住していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 鳥取市	2. 米子市	3. 倉吉市	4. 境港市	5. 岩美町
6. 若桜町	7. 智頭町	8. 八頭町	9. 三朝町	10. 湯梨浜町
11. 琴浦町	12. 北栄町	13. 日吉津村	14. 大山町	15. 南部町
16. 伯耆町	17. 日南町	18. 日野町	19. 江府町	

問2 あなたの現在の年齢と、寡婦世帯になったとき（一番下のお子さんが20歳になった時）の年齢を、それぞれ□の中にご記入ください。

1. 現在の年齢	<input type="text"/>	歳	2. 寡婦世帯になったときの年齢	<input type="text"/>	歳
----------	----------------------	---	------------------	----------------------	---

問3 あなたが母子世帯となられたご事情は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 未婚の母	2. 離婚	3. 死別	4. 遺棄	5. その他 ()
---------	-------	-------	-------	------------

問4 あなたのお子さんについて、年齢が高い順に、年齢を□の中に記入し、性別と同居の別、就学・就労状況欄にあてはまるもの1つに○をつけてください。

	年齢	性別	同居の別	就学・就労状況
第一子	<input type="text"/> 歳	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 短大生 2. 大学・大学院生 3. 専修学校等 4. 就職 5. その他
第二子	<input type="text"/> 歳	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 短大生 2. 大学・大学院生 3. 専修学校等 4. 就職 5. その他
第三子	<input type="text"/> 歳	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 短大生 2. 大学・大学院生 3. 専修学校等 4. 就職 5. その他
第四子	<input type="text"/> 歳	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 短大生 2. 大学・大学院生 3. 専修学校等 4. 就職 5. その他
第五子	<input type="text"/> 歳	1. 男 2. 女	1. 同居 2. 別居	1. 短大生 2. 大学・大学院生 3. 専修学校等 4. 就職 5. その他

第六子		さい 歳	1. おとこ 男	1. どうきよ 同居	1. たんだいせい 短大生	2. だいがく だいがくいんせい 大学・大学院生	3. せんしゅうがっこうとう 専修学校等
			2. おんな 女	2. べつきよ 別居	4. しゅうしょく 就職	5. た その他	

問5 あなたと問4に記入したお子さん以外で、世帯人員はいますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。また、いる場合は、人数を口の中にご記入ください。
※世帯とは、住居と生計を共にしている人々の集まりのことです。

1. いる		2. いない					
あなたの父母		あなたの兄弟姉妹		あなたの祖父母		その他	
	にん 人		にん 人		にん 人		にん 人

問6 あなたの現在の住居について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. あなた名義の持家（一戸建、マンション）	2. あなた以外の名義の持家（一戸建、マンション）
3. 民間の賃貸住宅（一戸建、マンション等）	4. 公営住宅（市営・町営・県営住宅等）
5. 会社の社宅、公舎	6. その他（ ）

問7 公営住宅に入居していない方にお聞きします。

公営住宅の入居の希望について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 希望する（応募した経験あり）	2. 希望する（応募した経験なし）	3. 希望しない
-------------------	-------------------	----------

仕事についておたずねします

問8 あなたは、ひとり親世帯になったところに、収入を伴う仕事をしていましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. していた	2. していなかった
---------	------------

問9 あなたは現在、収入を伴う仕事をしていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. している（→問10へ）	2. していない（→問15へ）
----------------	-----------------

問10 現在の就業形態は次のどれにあたりますか。複数の仕事をお持ちの方は、おもな仕事について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 正社員	2. 正規職員（国・県・市町村など）	3. 契約社員、派遣社員、準社員
4. 臨時職員、非常勤職員（国・県・市町村など）	5. パート、アルバイト	
6. 自営業（商店主、農業など）	7. 自家営業の手伝い	8. その他（ ）

問11 現在のおもな仕事の職種はつぎのどれにあたりますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 管理的な仕事（企業・団体の課長、部長など）
2. 専門知識・技術をいかした仕事（教員、研究者、技術者、看護師、保育士、弁護士など）
3. 事務的な仕事（一般事務、経理事務、医療事務など）
4. 営業・販売の仕事（スーパー、デパート店員、セールス、保険外交員など）
5. サービスの仕事・資格あり（理・美容師、ホームヘルパーなど）
6. サービスの仕事・資格なし（飲食店員、家政婦、ビル等管理人など）
7. 運搬、清掃、包装の仕事（配達員、建物清掃員、ハウスクリーニング職など）
8. 建設の仕事（大工、とび職、配管・電気工事従事者など）
9. 生産工程の仕事（金属加工、一般機械器具組立、食料品製造従事者など）
10. その他（ ）

問 12 あなたは現在のおもな仕事・職場に満足していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満

問 13 あなたは現在、おもな仕事について転職する希望がありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 転職したい
2. 転職するつもりはない

問 14 「転職するつもりはない」とお考えの方は、現在の仕事・職場のよいところは何ですか。また、「転職したい」とお考えの方は、どのような点を重視して新しい仕事・職場を選びますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 身分が安定している
2. 休暇がとりやすい
3. 十分な収入が得られる
4. 土日に休める
5. 通勤時間が短い
6. 厚生年金や雇用保険に入れる
7. 在宅でできる
8. 経験や能力が発揮できる
9. 簡単な仕事である
10. 就業時間に融通がきく
11. 労働時間が短い
12. 技術・技能を身につけられる
13. 残業がない
14. 残業が少ない
15. 勤務地が自宅から近い
16. その他（ ）

問 15 現在仕事をしていない方（問9で「2. していない」と答えた方）にお聞きします。あなたは現在、働きたいと思っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 今すぐ働きたい（→問15-2へ）
2. 今は働けないがそのうち働きたい（→問15-3へ）
3. 働く必要がない（→問17へ）

問 15-2 働いていない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 仕事の探し方がわからない
2. 収入について条件のあう仕事がない
3. 時間について条件にあう仕事がない
4. 年齢制限のため仕事がない
5. 仕事に必要な専門知識や資格がない
6. その他（ ）

問15-3 どのような状況になれば働けるようになると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 自分の問題（健康など）が解決したら | 2. 学校や職業訓練などが終了したら |
| 3. 仕事に必要な資格や技能を身につけたら | 4. その他（ ） |

問16 問15で「1. 今すぐ働きたい」「2. 今は働けないがそのうち働きたい」とお答えの方にお聞きします。仕事を探す時に重視することは何ですか。つぎの選択肢から3つ選び、○をつけてください。

- | | | |
|----------------|----------------|-------------------|
| 1. 身分が安定している | 2. 休暇がとりやすい | 3. 十分な収入が得られる |
| 4. 土日に休める | 5. 通勤時間が短い | 6. 厚生年金や雇用保険に入れる |
| 7. 在宅でできる | 8. 経験や能力が発揮できる | 9. 簡単な仕事である |
| 10. 就業時間に融通がきく | 11. 労働時間が短い | 12. 技術・技能を身につけられる |
| 13. 残業がない | 14. 残業が少ない | 15. 勤務地が自宅から近い |
| 16. その他（ ） | | |

問17 よりよい就職や仕事のため、ひとり親にはどのような支援が必要であると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 19. 技能訓練、職業訓練などの機会が増えること |
| 20. 訓練受講などに経済的支援が受けられること |
| 21. 訓練などが受講しやすくなること（実施日、時間帯など） |
| 22. 仕事を探したり、受講、通学時などに一時的に子どもを預かってもらうこと |
| 23. 相談が1か所で受けられること |
| 24. 就職のための支援策などの情報が得られること |
| 25. 自分で事業を始める場合に相談や援助を得られること |
| 26. 在宅で就業するための支援が受けられること |
| 27. 就職活動前の準備として、職場体験などの支援が得られること |
| 10. 保育所が整備されること |
| 11. 延長保育、休日保育、病児・病後児保育などが充実すること |
| 12. 放課後児童クラブ（学童保育）が充実すること |
| 13. その他（ ） |

資格や技能についておたずねします

問18 あなたは現在どのような資格（免許）を持っていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|------------------------|------------|-----------------|---------|
| 1. 簿記 | 2. ホームヘルパー | 3. 教員 | 4. 看護師 |
| 5. 調理師 | 6. 理・美容師 | 7. パソコン・情報処理 | |
| 8. 外国語 | 9. 栄養士 | 10. 介護福祉士 | 11. 保育士 |
| 12. 理学療法士 | 13. 作業療法士 | 14. 大型・第二種自動車免許 | |
| 15. 医療事務 | 16. 行政書士 | 17. その他（ ） | |
| 18. 特に資格は持っていない（→問19へ） | | | |

問 18-2 問18で資格を持っているとお答えの方には、その資格は、就職または仕事を
 上で役に立っていますか。あてはまるものをひとつ選んで○をつけてください。また、問24で○を
 つけたもののうち、あてはまるものの番号を口の中にご記入ください。

1. 役に立っていない	2. 役に立っている	→	<input style="width: 30px; height: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 30px;" type="text"/>
-------------	------------	---	---	---	---	---	---

問 19 すべての方には、これから身につけたい資格・技能・知識について、具体的な名称を
 ご記入ください。

これから身につけたい資格・技能・知識 ()
----------------------	---

現在の生活状況についておたずねします

問 20 あなたの現在の健康状態はいかがですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. よい	2. まあよい	3. 普通	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	-------	------------	---------

問 21 あなたの世帯全体の収入に含まれているものを、すべてに○をつけてください。

1. あなたの就労収入	2. 子どもの就労収入	3. その他の世帯員の就労収入
4. 親・親族からの援助	5. 遺族基礎年金・厚生年金	
6. 生活保護	7. 児童手当	8. 児童扶養手当・特別児童扶養手当
9. 子どもの奨学金	10. 母子父子寡婦福祉資金借入金	11. その他 ()

※就労収入とは、働いて得た収入のことです。

問 22 平成29年のあなたの年収(税込み、賞与分も含む)と、同居親族を含む世帯の年間総収入(税
 込み)はいくらですか。おおよそで結構ですので、口の中にご記入ください。

		金額	
あなたご自身の年間就労収入(税込み)	やく		万円
あなたご自身の年間総収入(税込み)	やく		万円
同居親族を含むあなたの世帯の年間総収入(税込み)	やく		万円

※年間総収入は、問21で○をつけた平成29年の収入をすべて足した金額をお答えください。なお、
 平成29年の総収入が不明な場合は、見込みの金額をお答えください。

問 23 あなたの現在の預貯金額(財形貯蓄、株式・債券等を含む)を記入してください

やく		万円
----	--	----

ひとり親世帯になってから困ったことについてうかがいます

問 24 ひとり親家庭になった頃に困ったことについて、上位3つまでをつぎの選択肢から選んで口の中に番号を記入してください。

--	--	--

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| 1. 生活費 | 2. 医療費 | 3. 借金や負債の返済 |
| 4. 子どもの世話・教育 | 5. 就職・就労 | 6. 住居 |
| 7. 家事 | 8. 自身や家族の健康 | 9. 相談相手がない |
| 10. 老後 | 11. その他 | |

問 25 問24の選択肢の中で、現在も困っていることはありますか。あてはまるもののうち上位3つまでを選び、口の中に番号を記入してください。

--	--	--

問 26 あなたは、現在相談できる相手がありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|-------------|---------|
| 1. 相談できる相手がいる | 2. 相談相手がほしい | 3. 必要ない |
|---------------|-------------|---------|

問 26-2 問26で「1. 相談できる相手がいる」または「2. 相談相手がほしい」とお答えの方にうかがいます。その相談相手はどなたですか。また、相談相手がほしい方はどのような相手に相談したいと思いませんか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|----------------|--------------|
| 1. 親・きょうだいなど親族 | 2. 友人・知人 | 3. 民生委員・児童委員 |
| 4. 母子父子自立支援員 | 5. 福祉事務所 | 6. 市町村保健センター |
| 7. 母子会 | 8. 民間団体やボランティア | 9. その他 |

福祉施策の認知度や行政機関の利用の状況についてうかがいます

問 27 あなたは、母子父子自立支援員をご存知ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------|--------------------|---------------------|
| 1. 知らない | 2. 知っており、相談したことがある | 3. 知っているが、相談したことはない |
|---------|--------------------|---------------------|

母子父子自立支援員は、各市及び福祉事務所設置町村及び中部・西部総合事務所福祉保健局に配置されている、ひとり親家庭の専門の相談員です。生活や就労、経済面等でお困りの場合には、様々な制度の情報提供や各種相談に応じています。

問 27-2 問27で「3. 知っているが、相談したことはない」とお答えの方にうかがいます。母子父子自立支援員に相談していない理由は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 特に相談事がなかったから
2. 他に相談相手がいるから
3. 母子父子自立支援員に相談できることを知らなかったから
4. その他 ()

問 27-3 母子父子自立支援員に相談したことがない方にかがいます。今後、相談してみたいと思いませんか。

1. 思う
2. 思わない

問 28 あなたは、ひとり親家庭福祉推進員（ライフサポーター）をご存知ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 知らない
2. 知っており、相談したことがある
3. 知っているが、相談したことはない

ひとり親家庭福祉推進員は、ひとり親家庭等の身近な相談相手として鳥取県母子寡婦福祉連合会から任命されており、ご自宅を訪問するなどして日ごろの困りごとなどに相談対応するとともに、必要に応じ、行政との連絡調整を行っています。

問 28-2 問28で「3. 知っているが、相談したことはない」とお答えの方にかがいます。ひとり親家庭福祉推進員に相談していない理由は何ですか。

1. 特に相談事がなかったから
2. 他に相談相手がいるから
3. ひとり親家庭福祉推進員に相談できることを知らなかったから
4. その他 ()

問 28-3 ひとり親家庭福祉推進員に相談したことがない方にかがいます。今後、相談してみたいと思いませんか。

1. 思う
2. 思わない

問 29 あなたは、ひとり親家庭支援サイトをご存知ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 知らない
2. 知っており、閲覧したことがある
3. 知っているが、閲覧したことはない

ひとり親家庭支援サイトは、ひとり親家庭支援制度やイベント情報などを提供する鳥取県のポータルサイトです。パソコン、スマートフォンから閲覧でき、登録された方へのメールマガジンの配信、メール相談も行っています。サイトの運営は、鳥取県母子寡婦福祉連合会に委託しています。

パソコンから

鳥取県 ひとり親

検索

<http://www.tori-hitorioya.com>

スマートフォンから

QRコードを読み取ってください



問30 あなたは、ひとり親家庭等日常生活支援事業をご存知ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 知らない 2. 知っており、利用登録している 3. 知っているが、利用登録していない

ひとり親家庭等日常生活支援事業とは、鳥取県母子寡婦福祉連合会へ委託して実施している事業で、就職活動や、学校等の公的行事への参加などで一時的に支援が必要になった際に、ご家庭などに家庭生活支援員を派遣し、子育て支援や生活支援を行います。

問30-2 問30で「3. 知っているが、利用登録していない」とお答えの方にはうかがいます。その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子育て支援や生活支援の必要がないから
2. 具体的な支援が分からないから
3. 登録手続きがわずらわしいから
4. 登録方法が分からないから
5. 子育て支援や生活支援が必要な際は、他の制度を利用しているから
(利用中の制度：)
6. その他 ()

問30-3 ひとり親家庭等日常生活支援事業に利用登録していない方にうかがいます。今後、利用登録をしたいと思いますか。

1. 思う 2. 思わない

問31 あなたは、ひとり親家庭等就業支援講習会事業をご存知ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 知らない 2. 知っており、受講したことがある 3. 知っているが、受講したことはない

ひとり親家庭等就業支援講習会事業は、鳥取県母子寡婦福祉連合会へ委託して実施している事業で、ひとり親家庭等の就業支援のためにパソコン講習会（初級コース・中級コース）を実施しています。

問31-2 問31で「3. 知っているが、受講したことはない」とお答えの方にはうかがいます。その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 研修を受講する必要がないから
2. 研修日程や時間が合わなかったから
3. 研修情報が得られなかったから
4. 他の機関が実施する同様の研修を受講したから
(他の機関：)
5. その他 ()

問 31-3 ひとり親家庭等就業支援講習会を受講したことがない方（かた）にうかがいます。今後（こんご）、ひとり親家庭等（おやかていとうしゅうぎようしえんこうしゅうかい）就業支援講習会を受講（じゅこう）したいと思いますか。

1. 思う（おも） 2. 思わない（おも）

問 32 あなたは母子父子寡婦福祉資金（ぼしふしとかふくししきん）をご存知（ぞんじ）ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 知らない（し） 2. 知っており、利用（りよう）したことがある 3. 知っているが、利用（りよう）したことはない

母子父子寡婦福祉資金（ぼしふしとかふくししきん）は、生活（せいかつ）の安定（あんてい）と向上（こうじょう）のための低利（ていり）また無利子（むりし）の貸付金（かしかいけん）です。
貸付（かしかい）の種類（しゆるい）としては、修学（しゅうがく）資金（しきん）、修業（しゅうぎょう）資金（しきん）、就職（しゅうしよく）支度（したく）資金（しきん）、就学（しゅうがく）支度（したく）資金（しきん）、事業（じぎょう）開始（かいし）資金（しきん）、事業（じぎょう）継続（けいぞく）資金（しきん）、生活（せいかつ）資金（しきん）、住宅（じゅうたく）資金（しきん）等（な）があります。

問 32-2 問 32 で「3. 知っているが、利用（りよう）したことはない」とお答え（こた）えの方（かた）にうかがいます。その理由（りゆう）は何（なん）ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 貸付制度（かしかいせいど）を利用（りよう）する必要（ひつよう）がないから
2. 利用（りよう）の要件（ようけん）に合わ（あ）なかったから
3. 手続（てつづき）の方法（ほうほう）が分から（わ）ないから
4. 手続（てつづき）がわず（わ）ずらわしいから
5. その他（た）（ ）

問 32-3 母子父子寡婦福祉資金（ぼしふしとかふくししきん）を利用（りよう）したことがない方（かた）にうかがいます。今後（こんご）、母子父子寡婦福祉資金（ぼしふしとかふくししきん）を利用（りよう）したいと思いますか。

1. 思う（おも） 2. 思わない（おも）

問 33 あなたは行政（ぎょうせい）によるひとり親家庭等（おやかていとうしえんしきく）支援施策（おも）を、主（おも）にどのような方法（ほうほう）で入手（にゅうしゅ）していますか。下の選択肢（せんたくし）の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|
| 1. 県（けん）や市（し）町村（ちょうそん）の広報紙（こうほうし） | 2. 県（けん）や市（し）町村（ちょうそん）の窓口（まどぐち） | 3. 民生（みんせい）・児童（じどう）委員（いいん） |
| 4. 自分（じぶん）の子（こ）ども | 5. 実家（じつか）や親戚（しんせき）の人（ひと） | 6. 離別（りべつ）した夫（おと）やその家族（かぞく） |
| 7. 友人（ゆうじん）・知人（ちじん）・近所（きんじよ）の人（ひと） | 8. 新聞（しんぶん）・テレビなど | 9. インターネット |
| 10. その他（た）（ ） | | |

問 34 あなたが国・県・市町村に要望したいことは何ですか。下の選択肢の中から上位3つを選び、
 □の中に番号を記入してください。

--	--	--

- | | |
|--|---|
| 1. 公的貸付金制度の充実
3. 医療費助成事業の充実
5. 面会交流への支援
7. 住まいに関する支援
9. 病児・病後児保育の充実
11. 放課後児童クラブ(学童保育)の充実
13. 就労・生活相談の充実
15. 技能習得機会の充実
17. その他 | 2. 各種年金、手当の充実
4. 養育費確保への支援
6. 日常生活支援事業の充実
8. 保育所の充実
10. 児童館の充実
12. 育児相談の充実
14. 就労機会の拡大
16. ひとり親家庭の交流の場づくりの支援 |
|--|---|

問 34-2 問34で「7. 住まいに関する支援」を選んだ方にうかがいます。どのような支援が望ましいですか。下の選択肢の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 公営住宅への優先入居
3. 保証人がいない方への家賃債務保証
5. 母子生活支援施設の充実
7. その他() | 2. 民間住宅入居への家賃補助
4. ひとり親家庭の入居に積極的な民間住宅の紹介
6. シェアハウス等新しいタイプの住まいへの入居
支援 |
|---|---|

※本問で「シェアハウス」とは一つの賃貸住宅を複数人で共有して暮らすことを指します。

問 35 鳥取県のひとり親世帯の行政施策について、ご意見、ご要望などがありましたら、項目を下の欄から選択して記入し、ご意見の内容について記入欄にご自由にお書きください。

- | | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|--------|
| 1. 子育て支援 | 2. 就業支援 | 3. 養育費の確保 | 4. 経済的支援 | 5. その他 |
|----------|---------|-----------|----------|--------|

ばんごう 番号	きにゆうらん 記入欄

○調査は以上です。御協力ありがとうございました。
 ○同封の返信用封筒へ入れて9月30日までに投函くださるようお願いいたします。